

(公印省略)

分医発第2621号
令和6年9月5日

各郡市等医師会担当理事 殿

大分県医師会
常任理事 田代 幹雄

地域医師会会員で日本医師会未入会者に対する
日本医師会への入会促進について(依頼)

今般、地域医師会会員で日本医師会未入会者の日本医師会への入会を促進すべく、城守日医常任理事より依頼がまいりました。

日医は医学部卒後5年目までの会員について会費減免を実施しており、臨床研修医及び一部の勤務医は追加の会費負担が発生せず入会が可能ですので、貴会におかれましてもご了知いただき、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日医発第938号（総務）
令和6年8月27日

都道府県医師会担当理事 殿

公益社団法人 日本医師会
常任理事 城 守 国 斗
(公印省略)

地域医師会会員で日本医師会未入会者に対する
日本医師会への入会促進について（依頼）

平素より、本会会務に特段のご協力を賜り心より御礼申し上げます。

とりわけ、医師会の組織強化に関しては、新臨床研修医の入会促進をはじめ、格別のご尽力をいただいております。本年7月末には、本会として初めて会員数が17万7千人を突破いたしました。ここにあらためまして、御礼申し上げます。

ご承知のとおり、医師会組織強化の眼目は、現場に根差した提言をしっかりと医療政策の決定プロセスに反映していく中で、医師の診療・生活を支援し、国民の健康と生命を守ることにあります。

繰り返しになりますが、医師会がこうした使命を果たし続けていくには、さらなる会員数の増加、組織率の向上が必要です。

日本医師会は、新臨床研修医等の入会と併せて、**地域医師会会員で日本医師会未入会者の日本医師会への入会を促進していくことも重要**と考えております。

本年5月22日付日医発第388号文書にて送付いたしました、「令和5年度 都道府県別医師会入会率」によりますと、郡市区等医師会会員のうち日本医師会未入会者が32,677名、そのうち勤務医が28,093名、臨床研修医が1,066名おります。また、都道府県医師会会員のうち日本医師会未入会者が17,473名、そのうち勤務医が15,665名、臨床研修医が550名となっております。

日本医師会は医学部卒後5年目までの会費減免を実施しておりますので、少なくとも上記の臨床研修医及び勤務医の一部は、基本的に追加の会費負担が発生することなく、日本医師会まで入会いただくことが可能です。

毎年12月1日には、日本医師会会員数調査がございますが、この結果が対外的な日本医師会のプレゼンスに大きな影響を与えるものと考えております。

当面の目標である12月1日に向かって、**地域医師会会員で日本医師会未入会者（特に、日本医師会会費減免対象者）の日本医師会までの入会**についても、三層医師会が一丸となって取り組み、さらなる成果につなげていきたいと存じますので、貴職におかれましては、松本会長の親書（別添）もご活用いただきながら、貴会管内郡市区等医師会との一段の連携のもと、一層のご協力を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先
担当：日本医師会総務課
TEL：03-3942-6477（直）
e-mail soumu@po.med.or.jp（総務課）

日本医師会への入会について(お願い)

先生方におかれましては、我が国の国民医療の増進に多大なるご尽力をいただいておりますこと、心より感謝を申し上げます。

日本医師会は、医師個人の資格で加入する我が国唯一の医療界を代表する組織であり、医師たる者には、全て日本医師会に入会してほしいと考えております。そして、我が国の医療が医師にとっても、国民にとってもより良きものとなるよう、会員各位と力を合わせて、医療界が求める制度や政策等を実現していきたいと思っております。

我が国の医療は、全て制度や政策等の上に成り立っています。換言すれば、医療に関する制度や政策がいったん決定すれば、全ての医師がその決定に縛られることとなります。

医療界が求める制度・政策等を実現するためには、その決定プロセスに日本医師会が深く関与する必要があると、日本医師会を通じて医療界の意見等をその決定プロセスに反映させていくことが必要です。

様々なステークホルダーが参画する医療政策を検討する場において、より説得力のある議論を展開するためには、より多くの会員各位の後押しが必要です。そして、そのことが、日本医師会の組織強化と発言力の強化、ひいては、先生ご自身の職務を存分に全うできる環境を実現することにつながると考えております。

まさに先生方お一人おひとりに日本医師会に入会していただくことが、今後の我が国の医療を変えていくことになると確信しておりますので、日本医師会への入会方について、ぜひご検討いただければ幸いです。

公益社団法人 日本医師会

会長

松本吉郎



新臨床研修医の皆様へ

本年度より晴れて医師としてのキャリアをスタートされた皆様方に、心よりお慶びを申し上げます。

大きな志を抱き、無限の可能性を秘めた皆様が、地域医療を支える仲間になることに対して、大きな喜びを感じております。

それぞれの臨床研修病院で研鑽を積み、自信と誇りをもって、我が国の医療に尽くしていただきたいと思っております。

さて、日本医師会は、医師個人の資格で加入する我が国唯一の医療界を代表する組織であり、医師たる者には、全て日本医師会に入会してほしいと考えております。そして、我が国の医療が医師にとっても、国民にとってもより良きものとなるよう、会員各位と力を合わせて、医療界が求める制度や政策等を実現していきたいと思っております。

我が国の医療は、全て制度や政策等の上に成り立っています。換言すれば、医療に関する制度や政策がいったん決定すれば、全ての医師がその決定に縛られることとなります。

医療界が求める制度・政策等を実現するためには、その決定プロセスに日本医師会が深く関与する必要があり、日本医師会を通じて医療界の意見等をその決定プロセスに反映させていくことが必要です。

様々なステークホルダーが参画する医療政策を検討する場において、より説得力のある議論を展開するためには、より多くの会員各位の後押しが必要です。そして、そのことが、日本医師会の組織強化と発言力の強化、ひいては、医師がその職務を存分に全うできる環境を実現することにつながると考えております。

まさに先生方お一人おひとりに日本医師会に入会していただくことが、今後の我が国の医療を変えていくことになると確信しておりますので、日本医師会への入会方について、ぜひご検討いただければ幸いです。

公益社団法人 日本医師会

会長 松本吉郎

